

磐城日報

發行所 磐城日報社
電話 呼一〇三八番
編集 後藤幸夫
印刷 山田徳平
毎週水曜日休刊
一月三十四日
購読料 一部一円

ダイナマイト心中後報

背く妻は既に身重

思ひ余つて無理に途連れ

(既報)湯本町宇寶海のダイナマイト心中事件は所轄湯本署で取調の結果松田伍助(二九)は山形縣西村山郡本郷村の生れで常磐炭礦の支柱夫となり同礦東寮に合宿していたが去月三日の文化の日に湯本町寶海松田義雄(四三)方のムコ養子となり長女のあき子(二〇)と夫婦になった。しかしあき子は伍助さんを夫に迎へる前湯本高女を卒業して本年三月同町小學校に助教員として奉職中同僚の龍勝さん(二二)と戀仲になり將來迄約束したが龍さんは不具者であつた爲あき子さんの両親が眞ツ向から反対したので遂に兩名は半月も戀のかけおちをした程だつた。その後二人の居所も判つて連れもどされ、生木を割く様に龍さんと仲を割かれて伍助さんを改め

公安室から

脱走した犯人

列車箱師の片割れ檢舉

去る三日ひる頃平驛飛び乗つたので居合公安委員室でスリ現れた田中公安委員が行犯として取調中係これを追つて乗車犯官の隙をうかがつて人が綴線構内に素早脱兎の如く逃走折柄く飛降りたところを發車した上り列車に田中公安委員とびお

公民館設置

石城は最下位

石城地方事務所では来る二十日同所會議室に郡下の公民館長懇談會を催すことになつた石城地方の公民館数は二十五ヶ所しかなく縣下としては最下等なので當日は各館長に對し公民館の普及に協力を求めると共に運営の尙現在郡下の最優秀な公民館は泉で種々の集會に重寶がられてゐる。

内郷高校

演劇部會

演劇部では四日午後から綴のラグノト軒で過般淺野記の演劇を公演した「かみそり」の双「還つて来た女の合評會」をかねて演劇廣太郎菊地益弘氏などをかこんで演劇の大衆性について語り合ひ盛

五風十雨

人事院では四日内

誠結構な事でありまた營利會社の勞職組にとつても決して悪いニュースではなかつたろう、だが政府としては今の平均六千三百七圓ベースから七千八百七十七圓に改訂する事によつて月々三十億の豫算を増さなければならぬのだからクワン承知した々と早速色よい返事の出来る相談ではない、また政府が假り比返事をしたとしても月々四五千圓にもならぬ中小企業

祝創刊

平名物 きんつば焼
軽い食物

エビス食堂
島 綱 夫
平市白銀町一五番地
電話 八八七番

株式 會社

一魚市場

社長 志賀盛榮
電話 (一一三三番 一二三九番)

平市四丁目四番地

創刊を祝す

大和田印刷所
大和田與兵衛
平市仲町
電話七二九番

全くの當て外れに 炭礦街の商人悲鳴

常磐炭礦が全生命を打込んだ湯本礦の鹿島坑はその將來に大なる期待をかけたが、先づ地元の大字龍ヶ澤錦澤一帯には商人が相當に入り込んで一時てんやわんやの大賑ひを見せたが炭礦の好況時代も配炭公園の廢止にともなつて下火となり一方勞務者の購買力も必然的に低下して來た爲大儲けを當て込んだ商人達は今更ら

この當て外れは現れて來た

常磐炭礦では十一日の公休日を利用して全従業員の保安祭を行ふ。當日は早朝から花火を打あげ山神社に参拜して坑内外の保安を祈禱する。また従業員にはそれぞれ記念品を贈る。

小名濱に 映画常設館

小名濱町上明神町の小野直千賀氏自身の經營する磐城座を映画常設館に改め三日から開館したが同町にはこれ迄常設館はなかつたので街のファンから非常に喜ばれてゐる。

會と催し

石城地方農地委員會では八日午前十時から平市署

人事

福島民報平支社記者齋藤敏夫氏は本社轉勤となり四日一二時〇一分下りて出發

學校經營 協議會

縣教委平出張所では七、八の兩日學校經營協議會を平第一小學校で開催し新しい學校教育はどうであるべきか々に就て意見發表討論を行ふ。

常磐礦の 保安祭り

常磐炭礦では十一日の公休日を利用して全従業員の保安祭を行ふ。當日は早朝から花火を打あげ山神社に参拜して坑内外の保安を祈禱する。また従業員にはそれぞれ記念品を贈る。

一時全国的にヒンソクを發した火事騒ぎも、どうやら下火になつたかと思つてホツと

「一時全国的にヒンソクを發した火事騒ぎも、どうやら下火になつたかと思つてホツと」

祝 創刊

優秀品多量取揃へました
是非おなじみの當店へ

福屋

平市驛前シロカネ通り
電話一〇九三番

江戸前
生壽し

赤垣

平市田町二二
電話二九二番

三井百貨店の

謝恩福引大賣出し

十二月三日より七日間

思ひきつた安値品絶好の御買時
金百圓毎に福引券呈上
一等現金一萬圓以下六等まで籤なし

荒物雜貨。紙製品卸

大一屋商店

平市二丁目二三
電話一三三番

お正月の御支度は
どうぞ當店にて

北川吳服店

平市松ヶ岡公園入口
電話三九四番

平市五丁目四

永山菊水

科學の教材
工作の教材
タカザワ

平市田町五二

百圓は一見
多物最新型優秀品大量入荷

洋服専門
鈴藤

世界館前電八八六番